

編集後記

『国際経営論集』第41号をここにお届けいたします。本号には、論文13編、研究ノート4編のあわせて17編のご論考を掲載することができました。ご案内のように、本論集は査読誌ではありませんが、それ故にこそ、特定の学問領域に限定されない、多様な内容になっているのではないかと考えております。お陰様でこのように大変充実した内容となりましたこと、ご論考をお寄せ下さった先生方に、編集委員を代表して、心より感謝申し上げます。

本号は、2011年3月末をもって定年退職される本学部教授松岡紀雄先生と、同じく3月末で退職される本学部教授小松幸円先生の退職記念号として編集させて頂きました。巻頭には、経営学部長より両先生への讃辞を頂戴するとともに、続いて、両先生のお写真、ご略歴、ご業績を掲載させて頂いております。また両先生からは、ご多忙の中を、特別寄稿としてご論考も頂戴いたしました。改めてお礼申し上げます。

私事で恐縮ですが、退職される両先生には、着任以来大変お世話になりました。

松岡先生には、研究室が隣ということもあり、企業から移ってきて右も左も分からない中で、授業の進め方、テスト問題の作り方、卒論の進め方、学生との接し方など、本当に色々なことをお教え頂きました。お教え頂いたことの10分の1も実行できていないのは、私の不徳の致すところですが、私にとって本当に心強い「先生」でした。

また、小松先生とは、学生生活支援委員をご一緒させて頂きました。私自身着任して1年ぐらいの時期であったため、委員会で議題にあがる各種の事項、どのような姿勢で臨めばよいか戸惑うことが少なくありませんでした。そのようなとき、小松先生は、いつもの温かな笑顔で、こうこうだよと、ご助言して下さい、どれほど安心したか分かりません。また、私が入試管理委員を担当していた際には、推薦入試その他の進め方につき、幾度となくご助言を賜りました。

このように大変お世話になった両先生が退職されることは、誠に惜別の感があります。毎年卒業式があって、多くの学生を送り出すわけですが、それとはまた別の寂しい気持ちを感じてしまいます。

最後になりましたが、両先生のますますのご健康とご活躍をお祈り申し上げたいと思います。本当にありがとうございます。

(編集委員 ©奥郵弘司・小澤幸夫)

©文責

〈執筆者紹介 (掲載順)〉

松岡紀雄	経営学部教授
小松幸円	経営学部教授
嶋谷誠司	経営学部准教授
竹腰誠	経営学部助教
森田重貴	経営学部特任助教
柳田仁	経営学部教授
田中則仁	経営学部教授
丹野勲	経営学部教授
小島大徳	経営学部准教授
ビシュワ・ラズ・カandel	経営学部非常勤講師
千葉義信	経営学部非常勤講師
菅野正泰	経営学部准教授
齋藤純一	経営学部教授
大橋哲	経営学部准教授
和田忍	経営学部特任助教
MarkValley	経営学部外国人特任助教
荒井義則	経営学部非常勤講師
宮嶋俊一	経営学部非常勤講師
池田明子	経営学部特任准教授

『国際経営論集』第41号

禁無断転載

2011年3月26日 印刷

2011年3月31日 発行

発行 神奈川大学経営学部
編集 『国際経営論集』編集委員会
〒259-1293 神奈川県平塚市土屋2946
電話 (0463) 59-4111
FAX (0463) 58-9688

制作 株式会社 ポートサイド印刷
〒236-0002 神奈川県横浜市金沢区鳥浜町16-2
電話 (045) 776-2671
FAX (045) 776-2678